

SCAT



2024年9月12日

各位

会社名：**SCAT株式会社**
代表者：代表取締役 社長 長島 秀夫
(コード：3974 東証スタンダード市場)
問合せ先：取締役 執行役員
経営管理本部長 高橋 栄
(TEL：03-6275-1130)

通期業績予想の修正及び役員報酬減額に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年12月14日に公表いたしました連結業績予想を修正いたします。下方修正に伴う経営責任を明確にするため、役員報酬を減額することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年10月期通期連結業績予想数値の修正について

(1) 2024年10月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年11月1日から2024年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,804	百万円 243	百万円 243	百万円 160	円 銭 58.04
今回修正予想 (B)	2,580	135	142	90	32.21
増減額 (B-A)	△224	△108	△101	△70	—
増減率 (%)	△8.0%	△44.4%	△41.6%	△43.5%	—
【ご参考】前期実績 (2023年10月期)	2,742	227	230	157	52.79

(2) 修正の理由

第2四半期までは概ね当初計画通りに進捗していたものの、第3四半期に入り、予定していたシステム販売（物販）案件の多くが来下期にずれ込む見込みとなったこと、及び今まで経験したことがない大型ユーザーの顧客都合による納品直前キャンセルにより、売上高が当初想定より減少する見通しとなりました。

システム買替えの先送り（再リリース対応）や納品時期の延期には、ユーザーサロンにお

いて美容師不足による既存店舗の統合、新店舗の開店計画の延期、物価高騰やコロナ禍の制度融資の返済開始などの要因があり、個別に対応しております。

また、大型ユーザーの顧客都合による納品直前キャンセルにより、転用不可の製品ライセンス、カスタマイズ仕掛が全て損失となりました。また、データ移行やサーバー設置、運用説明会開催に時間を要し、大きな機会損失となりました。なお、当案件は弁護士を通じて和解しており、キャンセルに伴う解決金（和解金）を特別利益として計上する一方、関連する費用を棚卸資産廃棄損として特別損失に計上しております。

これらの損失に加え、年間を通して物価高や円安による運用コストの高騰が続いていることも影響し、各段階利益を押し下げる見通しとなったため、通期業績予想を修正することといたしました。

2. 役員報酬の減額について

(1) 役員報酬減額の理由

当期の業績見通しの修正を真摯に受け止め、その責任を明確にするとともに今後の業績回復に努めるため、下記のとおり社外取締役及び監査役を除く役員報酬の減額をすることといたしました。なお、当案件は指名報酬委員会の諮問及び答申を経て、取締役会において決議しております。

(2) 役員報酬減額の内容

対象役員	減額の内容
代表取締役社長執行役員	月額報酬の30%を減額
業務担当取締役執行役員	月額報酬の20%を減額
管理担当取締役執行役員（2名）	月額報酬の10%を減額

※) 社外取締役及び監査役を除く

(3) 対象期間

2024年8月度報酬から1ヶ月

以上